

平成 30 年 2 月 1 日 00363 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

ニュースレター【事務局情報】北見市武道館**感染**予防月間(11月1日~4月30日)!

ウイルス感染予防のお知らせとご協力⑨ ノロウイルス感染症の二次感染防止手洗い方法の紹介。



北見市弓道会の射初会!

1月8日、武道館弓道場において北見市弓道会の射初会が開催されました。射初会には会員32名が参加し、最初に年男3名(数え年84歳2名)と年女1名による歳を感じさせない華麗な演武が披露され、その後に参加会員全員による一手行射が行われました。参加した会員は、それぞれ今年の目標である弓道の上達や無病息災を祈願し、真剣な面持ちで弓を引いていました。(今野)



連載「武道宝鑑」第16弾 柔道秘訣 柔道教士七段 徳三宝『所感』

元來武道は我が國體と共に永遠なるべきものであって、國家を擁護して禍亂を未発に防ぎ一旦緩急ある場合は義勇公に奉じて、横暴を懲り正義を天下に扶植するを以てその本義となるものであって、徒らに形式的技術の末葉に捉われず、その意のある神髓を体得することが必要である。世に武道を以て封建時代の遺物なりという間違った考えをしているものがある。それは武道と武術との関係をよく知らないからである。帝國固有の武術は武道に達成する技として発達したものであって、即ち、術は道に達する行程である。その術の精妙なるに及んで道に入り徳に達し深く神に通ずるに至るのである。それ故に武道は・・・つづく